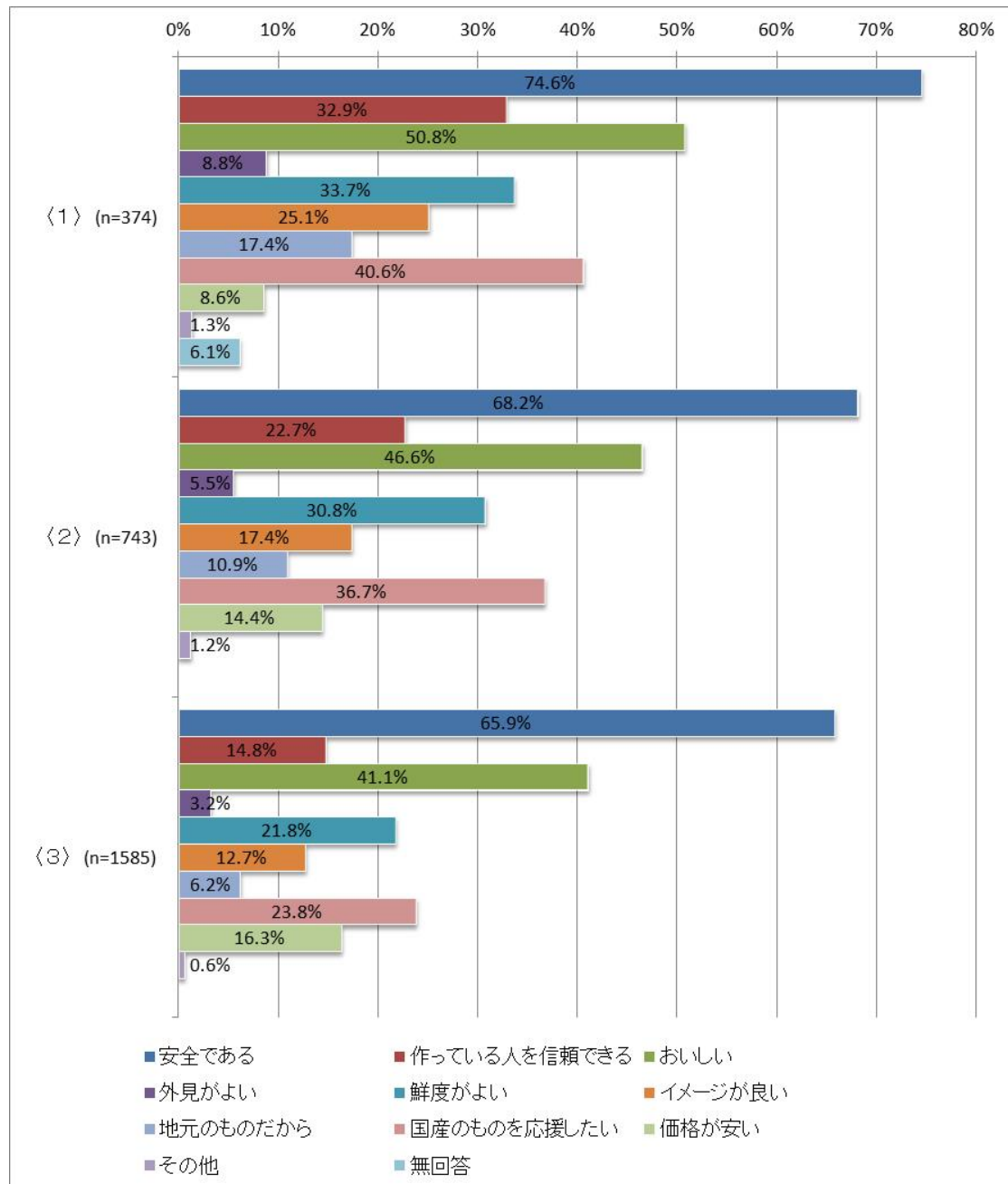


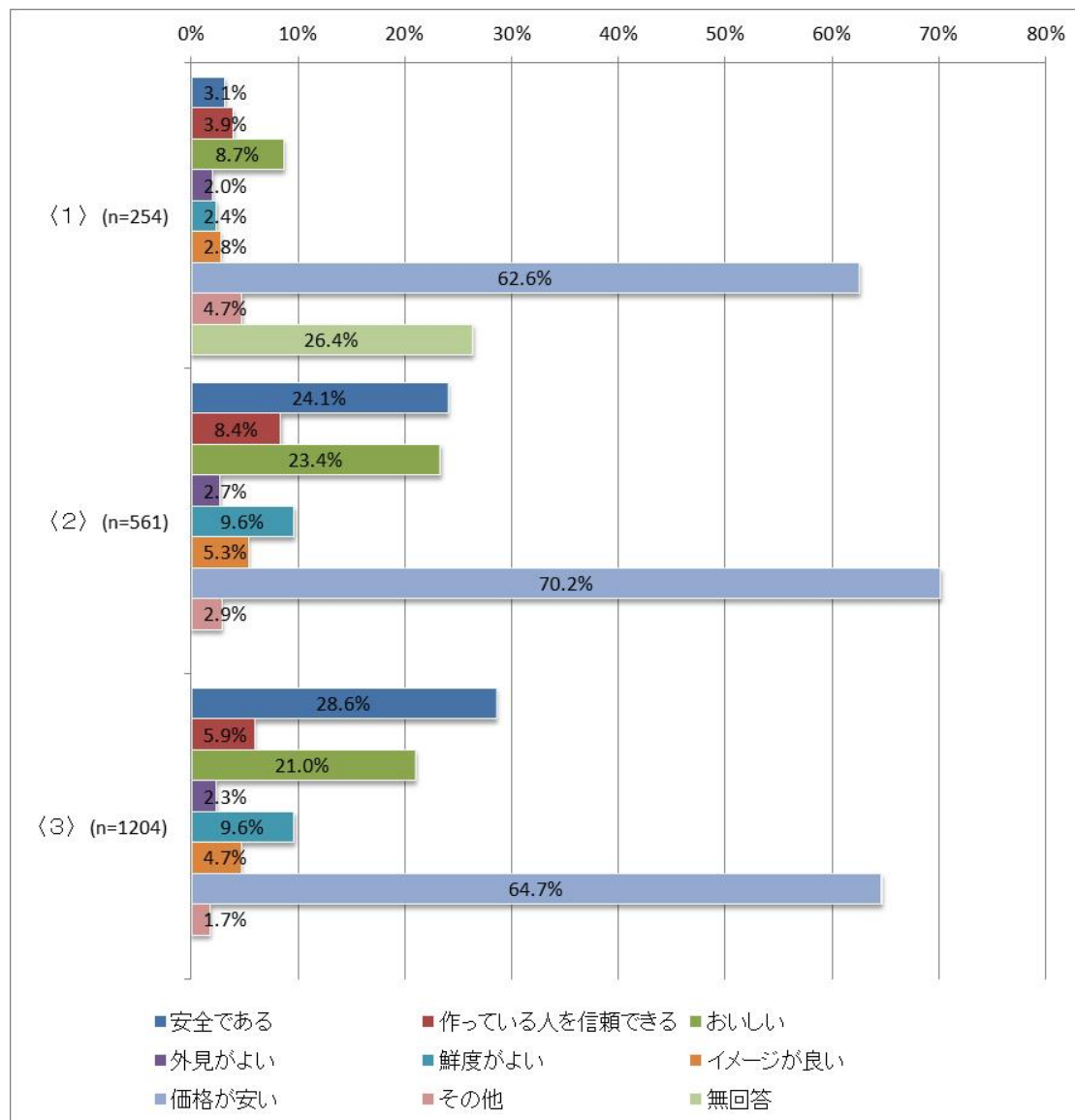
Q12a. 日本産を選ぶ理由（複数回答）

- 肉類の購入に際して日本産を選ぶ理由は、どのグループでも、「安全である」ことが最も多い理由で、次に「おいしい」が 2 番目に多い理由となっている。このほか、グループ<3>では、そのほかのグループと比べて「国産のものを応援したい」という回答の割合が 10%以上低くなっていることが特徴的である。
- グループ<1>では、「作っている人を信頼できる」「国産の物を応援したい」といった回答が、その他のグループより多い。



Q12b. 外国産を選ぶ理由（複数回答）

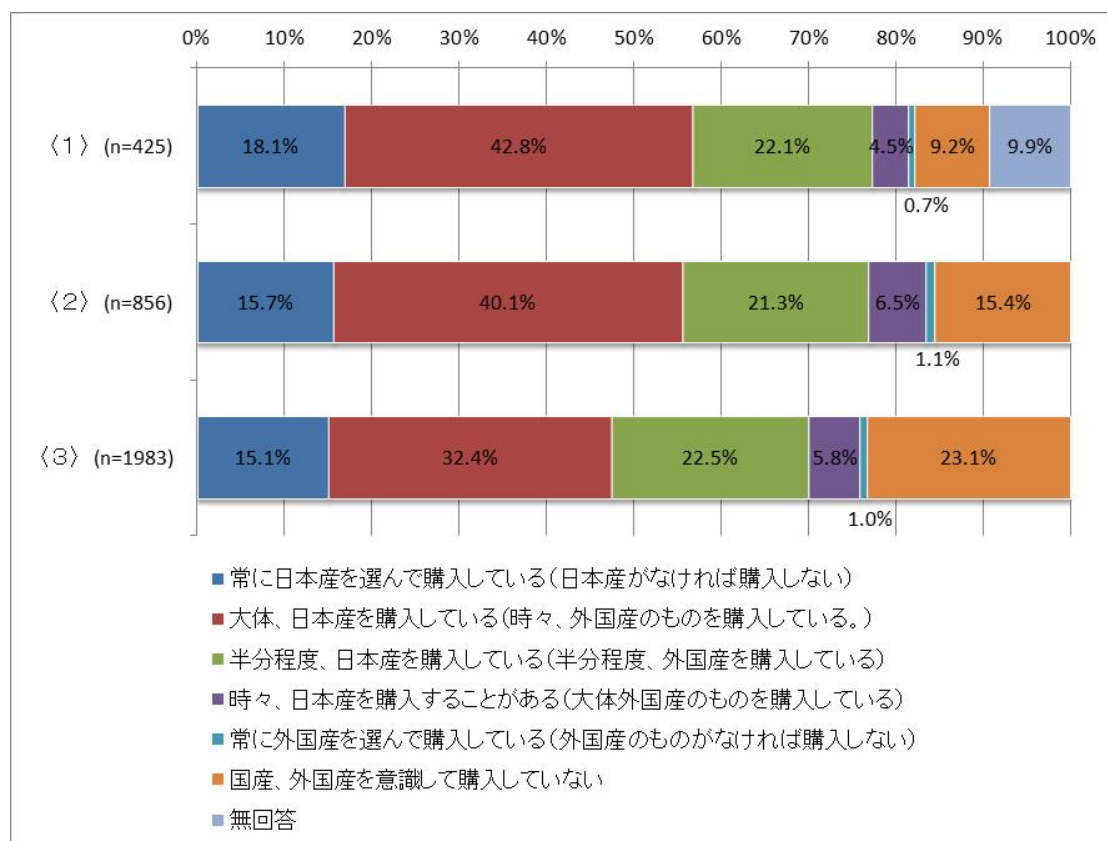
- 肉類の購入に際して外国産を選ぶ理由としては、どのグループも半数以上の回答者が「価格が安い」ことを理由に挙げている。



【魚介類（サケ、タコなど）】

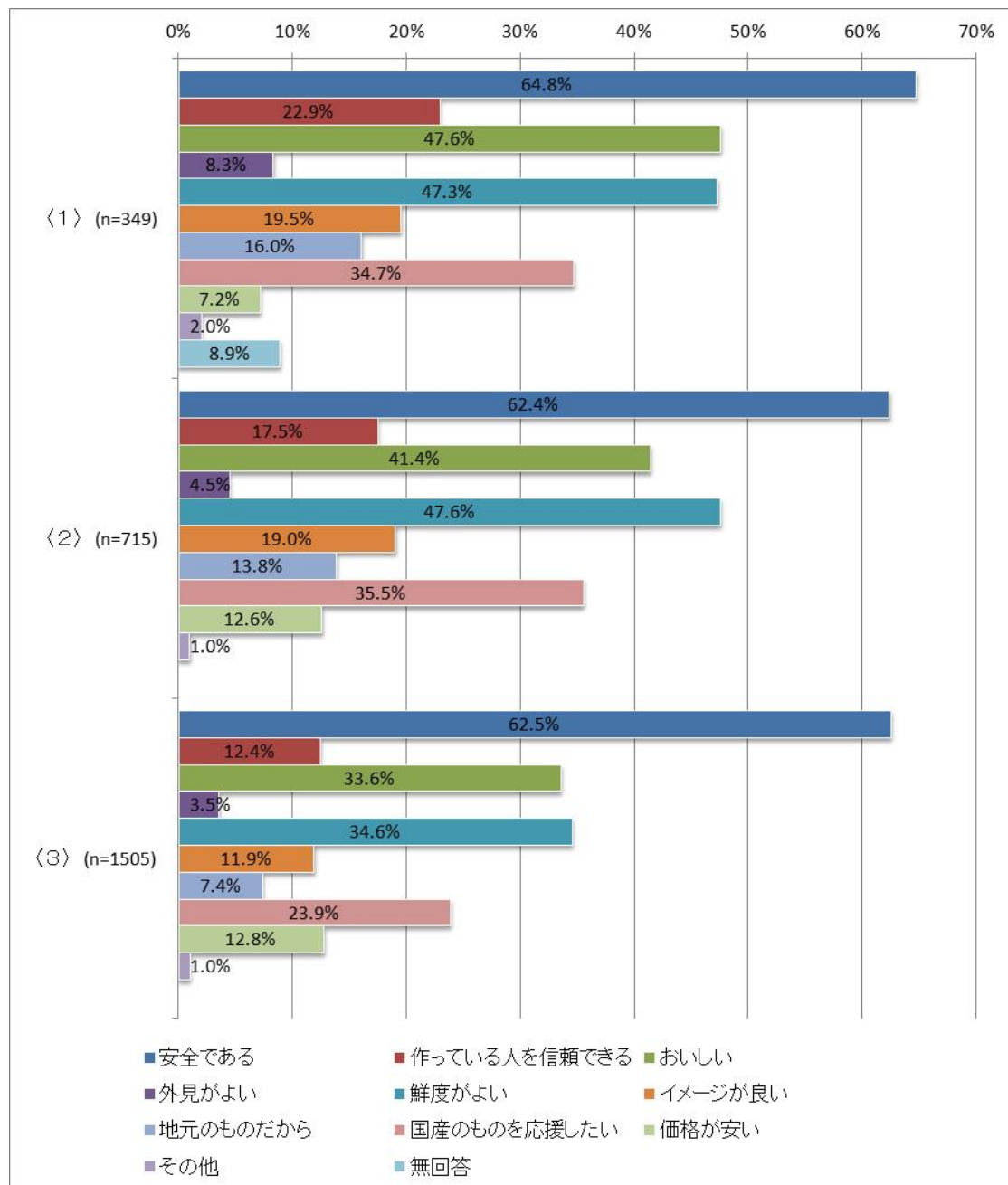
Q11. 同じ種類の食べ物で日本産と外国産がある場合の購入について

- 魚介類の購入に関する選好では、どのグループも「大体、日本産を購入している」という回答が最も多く、次に「半分程度、日本産を購入している」という回答が多くなっていた。この2つの回答においてグループ<1><2>ともグループ<3>を上回っている。



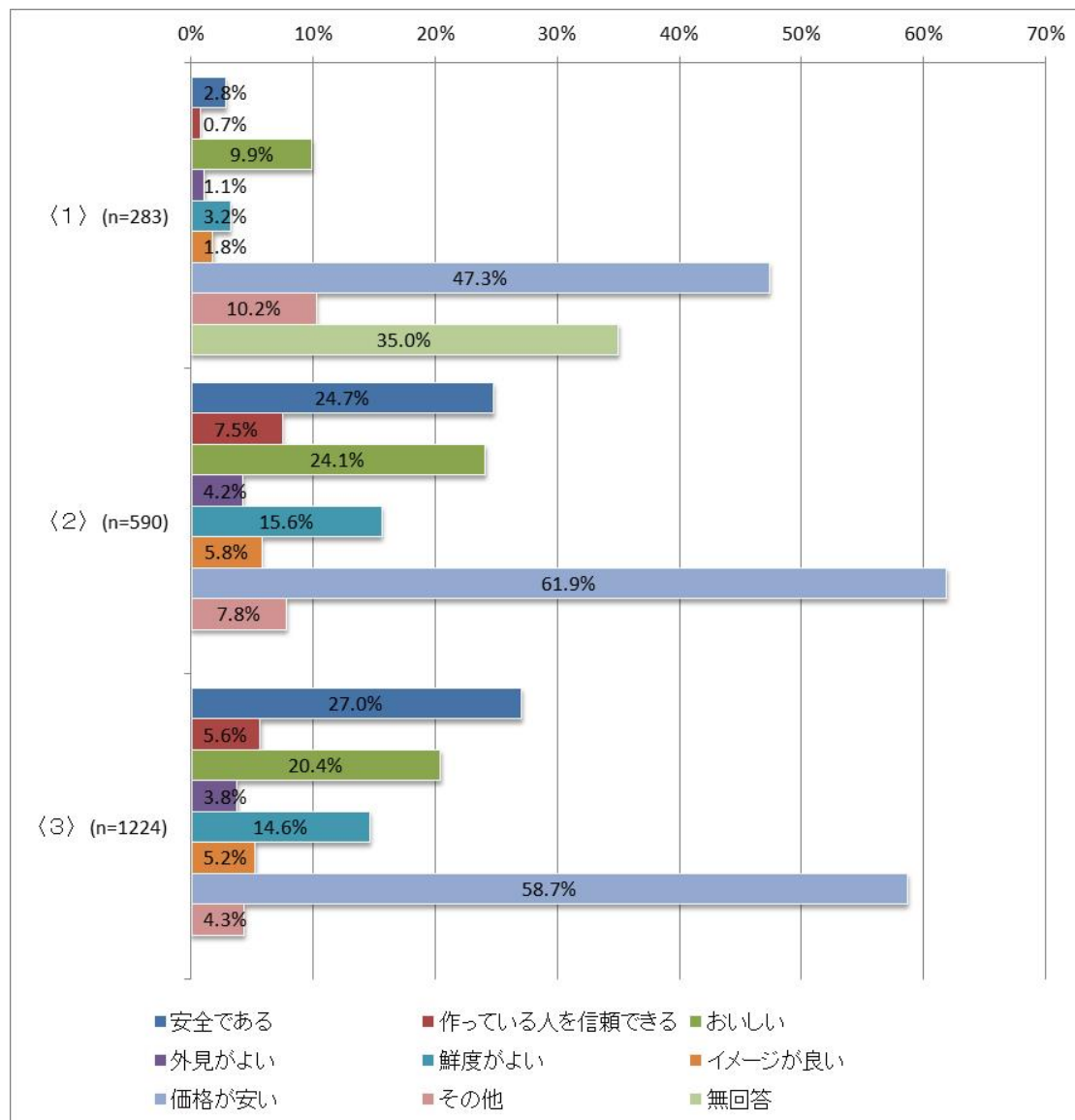
Q12a. 日本産を選ぶ理由（複数回答）

- 魚介類の購入についての選好では、どのグループにも大きな差はなく、「安全である」が最多の理由で、グループ<1>では「おいしい」が、グループ<2><3>では「鮮度がよい」が2番目の理由となっていた。また、肉類と同様に、グループ<3>では、「国産のものを応援したい」という回答の割合が1割程度低くなる傾向があった。
- グループ<1>では、「作っている人を信頼できる」といった回答が、その他のグループより多い。



Q12b. 外国産を選ぶ理由（複数回答）

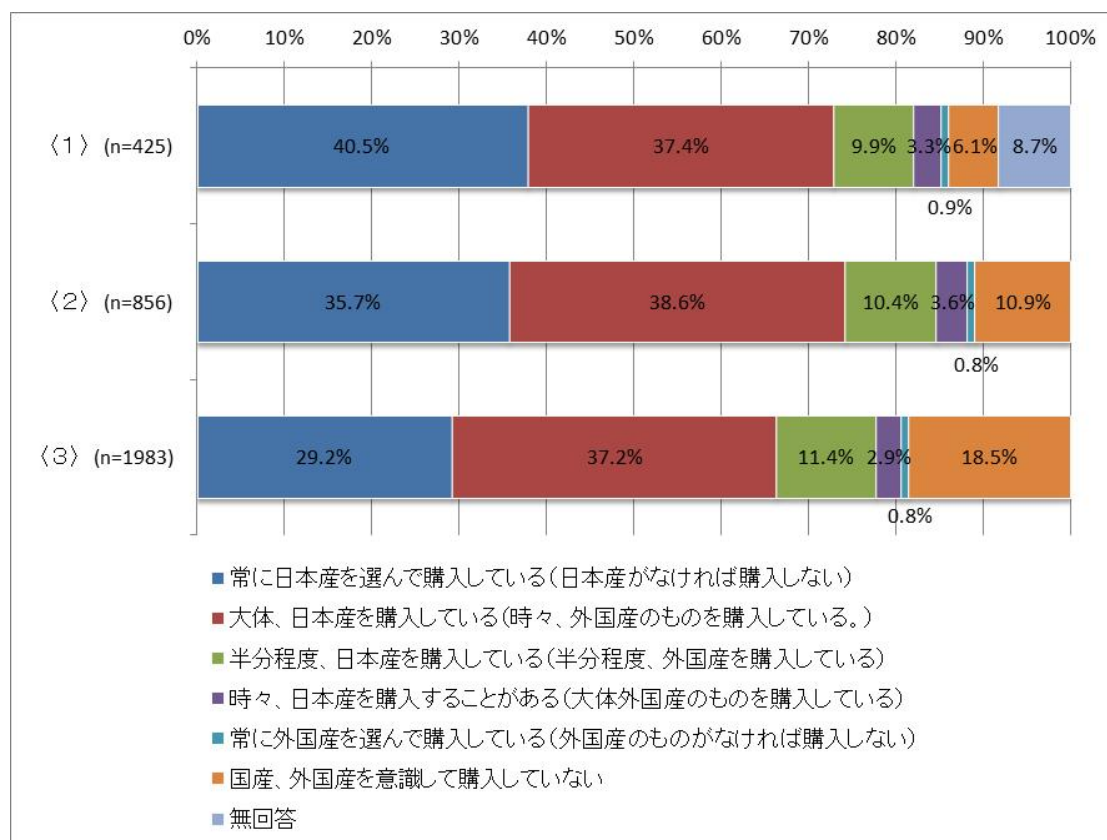
- 魚介類の購入に際して外国産を選ぶ理由としては、どのグループも半数程度の回答者が「価格が安い」ことを理由に挙げている。



【野菜（ブロッコリー、パプリカ、ニンニクなど）】

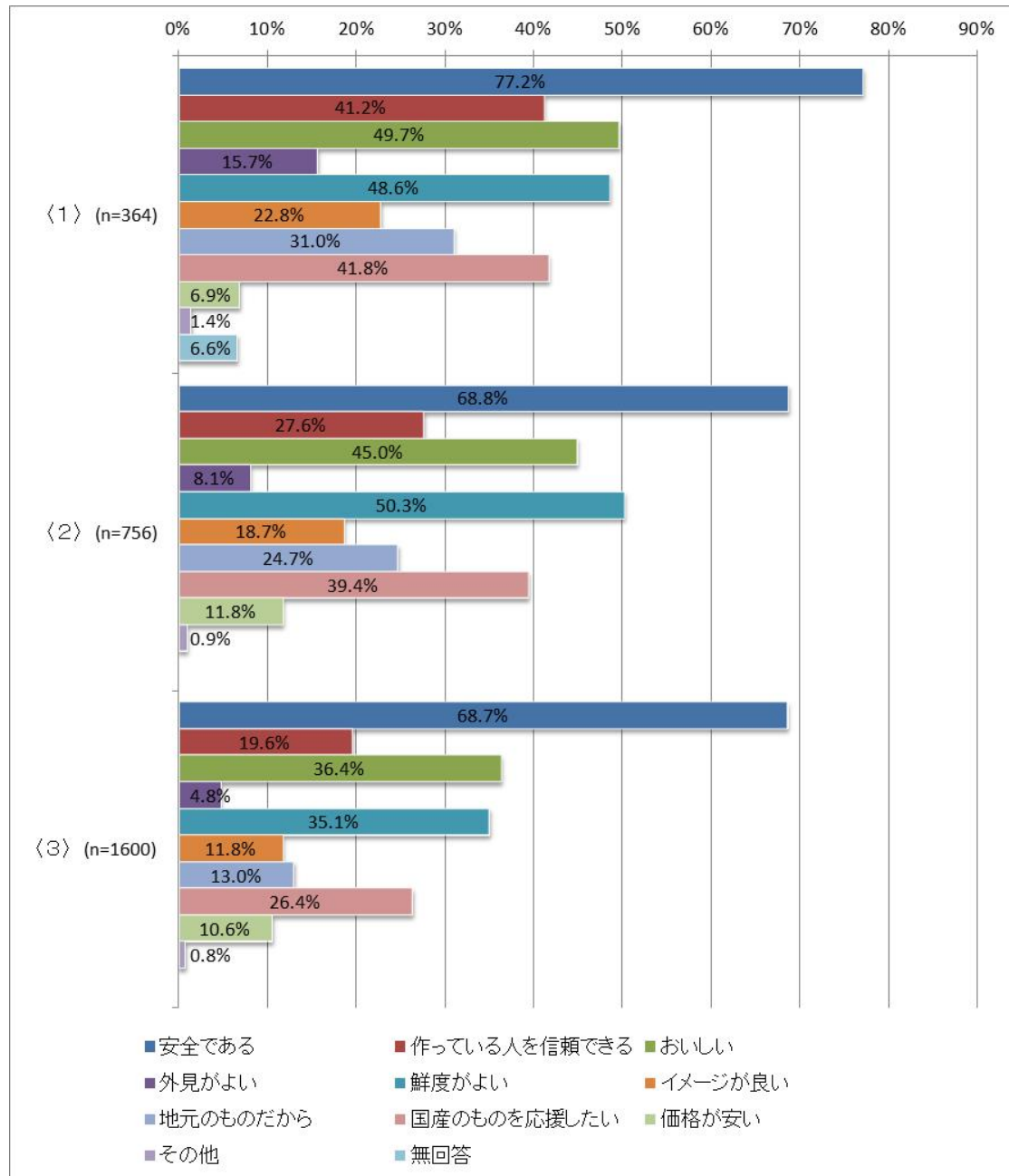
Q11. 同じ種類の食べ物で日本産と外国産がある場合の購入について

- 野菜類の購入に関する選好では、どのグループも「大体、日本産を購入している」と「常に日本産を選んで購入している」が多い回答であった。この2つの回答においてグループ<1><2>ともグループ<3>を上回っている。
- グループ<3>では、「国産、外国産を意識して購入していない」という回答割合が18.5%と、他のグループに比べて多くなっていた。



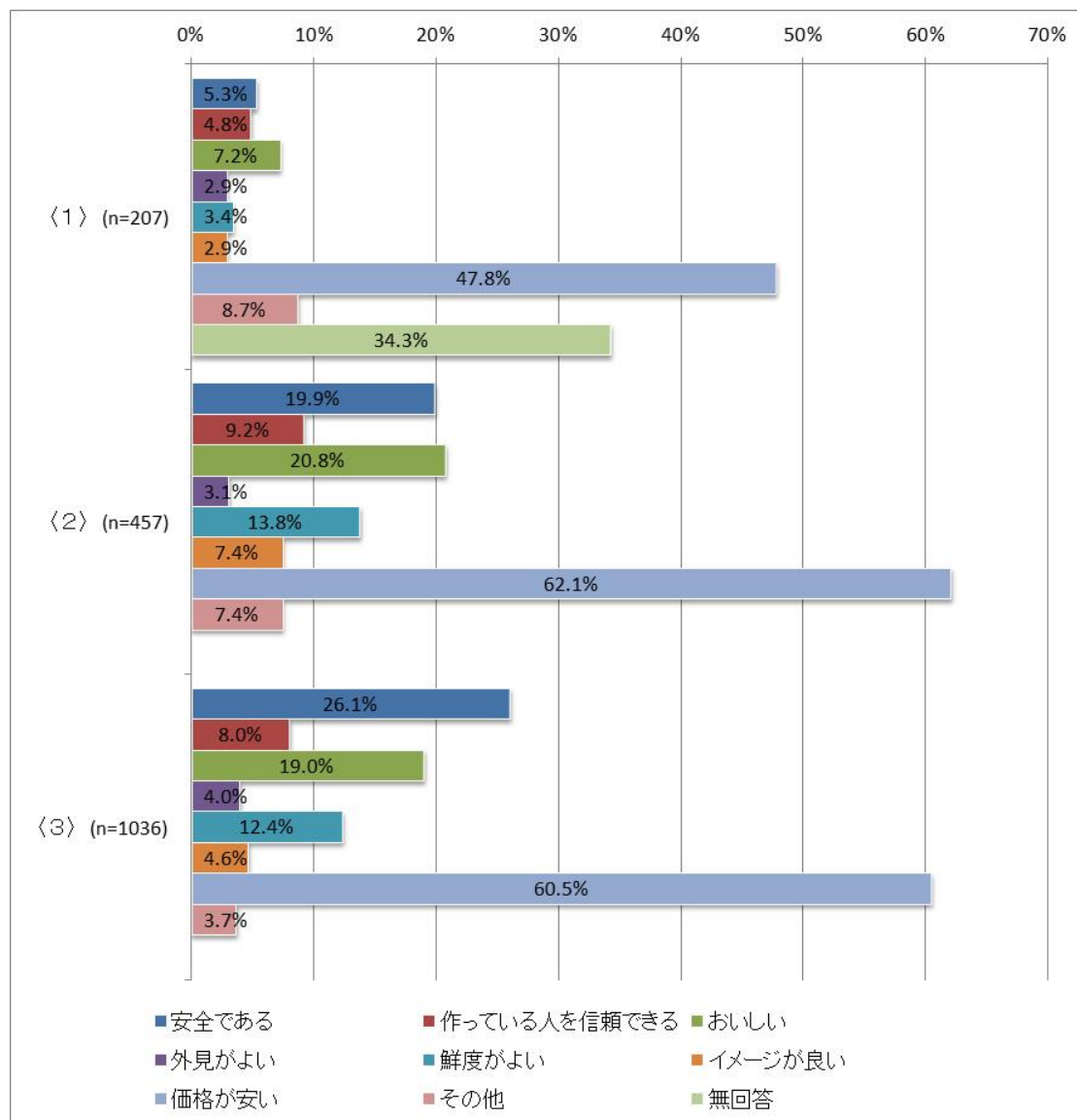
Q12a. 日本産を選ぶ理由（複数回答）

- 野菜の購入に関する選好では、グループ<1>と<3>において、「安全である」と「おいしい」が多い回答であるのに対し、グループ<2>では、「安全である」と「鮮度がよい」が多い回答となっていて、一貫した傾向は見られない。
- グループ<1>では、「作っている人を信頼できる」「国産の物を応援したい」といった回答が、その他のグループより多い。



Q12b. 外国産を選ぶ理由（複数回答）

- 野菜の購入に際して外国産を選ぶ理由としては、どのグループも半数程度の回答者が「価格が安い」ことを理由に挙げている。

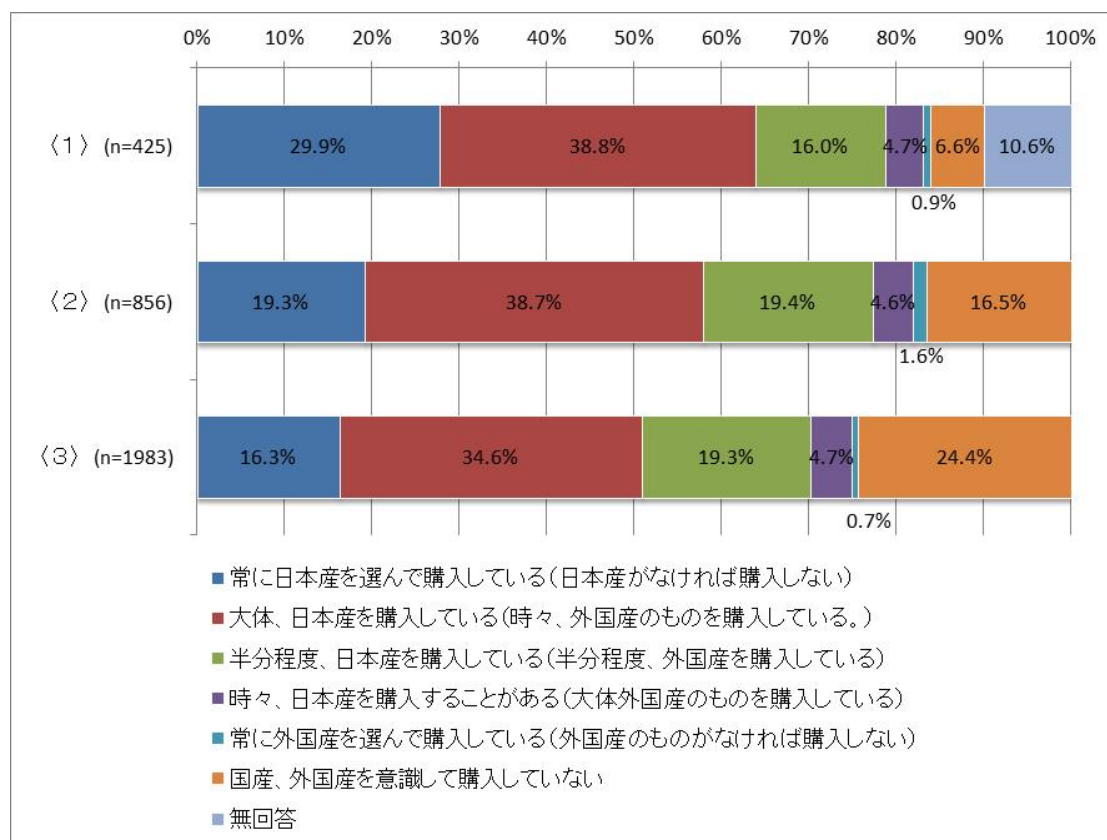




【果物（かんきつ類、ぶどうなど）】

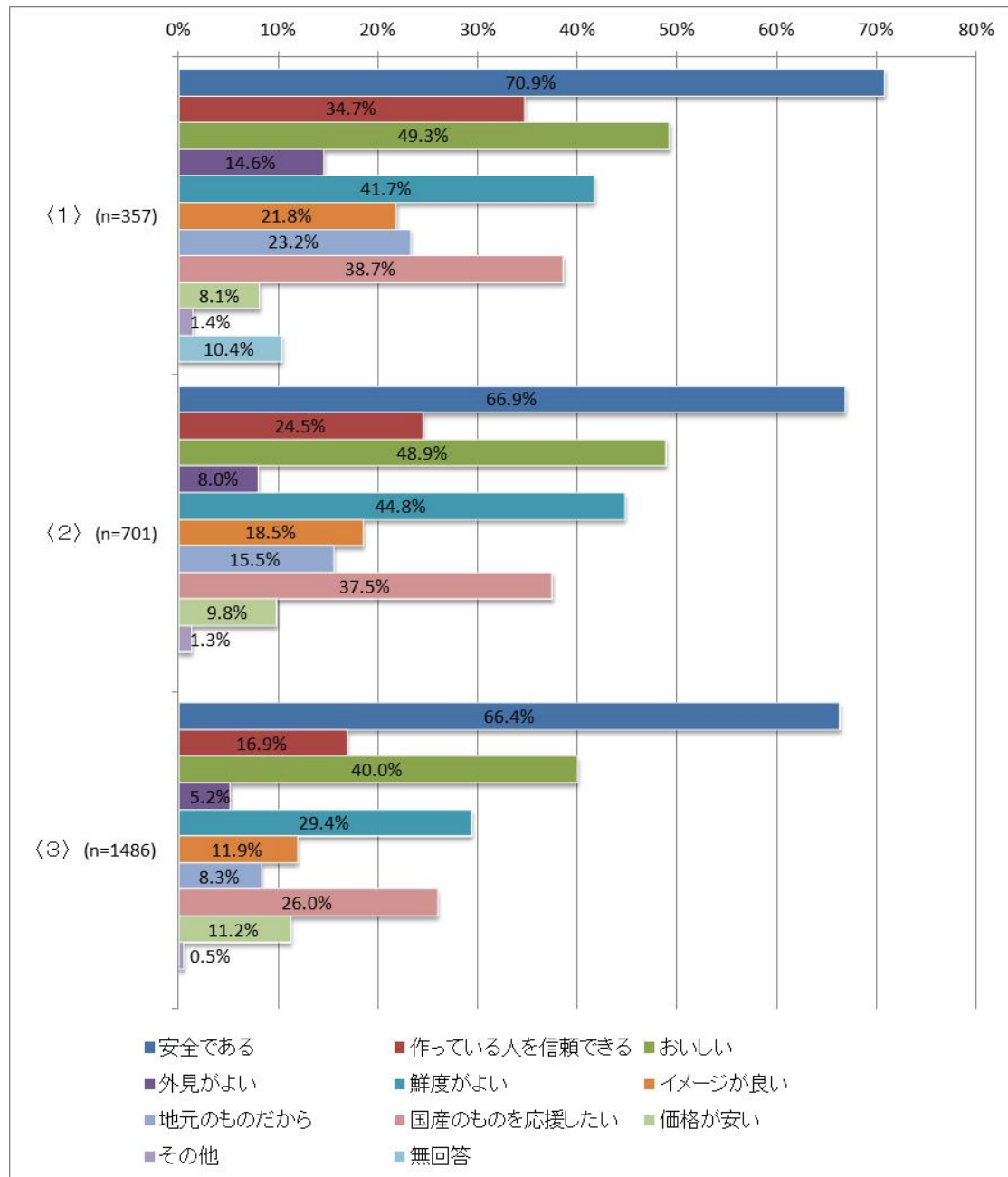
Q11. 同じ種類の食べ物で日本産と外国産がある場合の購入について

- 果物の購入に関する選好では、どのグループでも「大体、日本産を選んで購入している」がもっとも多かった。また、グループ<1>では「常に日本産を選んで購入している」が2番目に多い回答であるのに対し、グループ<2>では「半分程度、日本産を購入している」が、グループ<3>では「国産、外国産を意識して購入していない」が2番目に多い回答となっている。



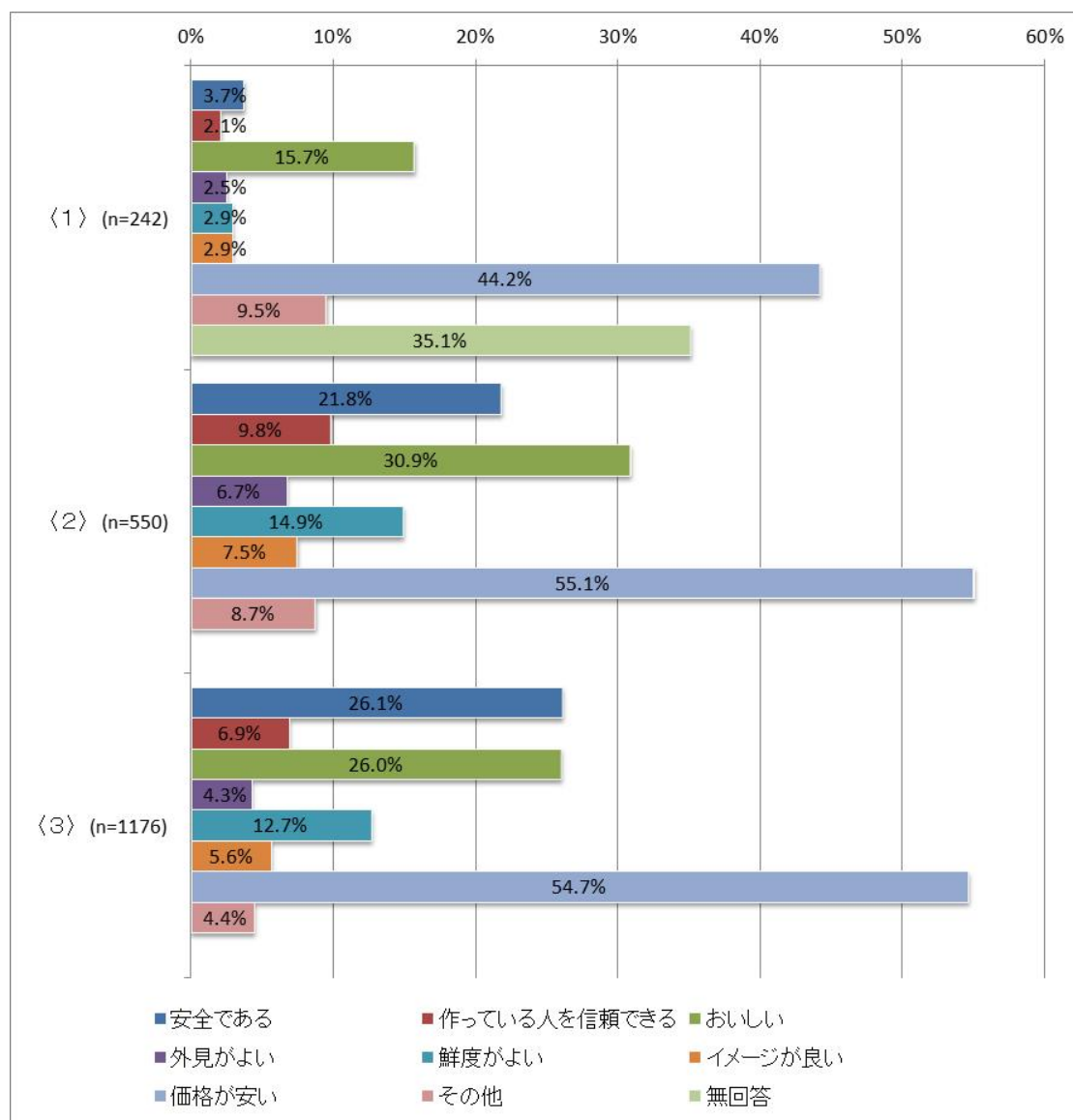
Q12a. 日本産を選ぶ理由（複数回答）

- 果物の購入に関する選好では、どのグループも、国産を選ぶ理由として「安全である」という回答がもっとも多く、次に「おいしい」が挙げられている。
- グループ<1>では、「作っている人を信頼できる」「国産の物を応援したい」といった回答が、その他のグループより多い。



Q12b. 外国産を選ぶ理由（複数回答）

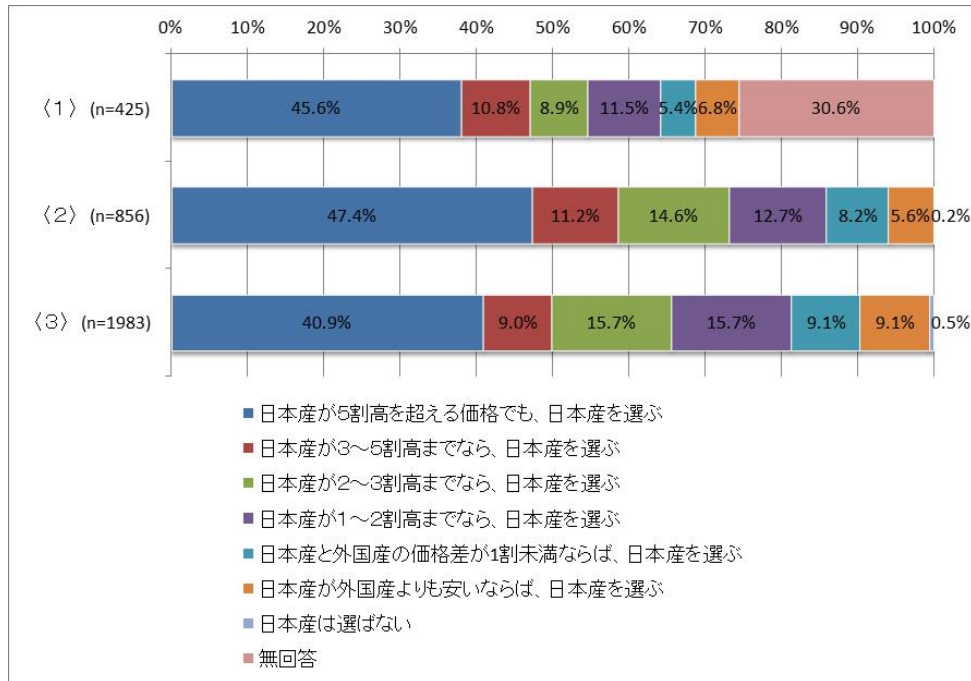
- 果物の購入に際して外国産を選ぶ理由としては、どのグループも半数程度の回答者が「価格が安い」ことを理由に挙げている。他の食品と比べると、外国産品を選ぶ理由として「おいしい」を挙げる回答者が若干多くなっているのが特徴的である。



Q13. 食べ物を購入するとき、同じ種類の食品で日本産と外国産の価格差があった場合の選択について

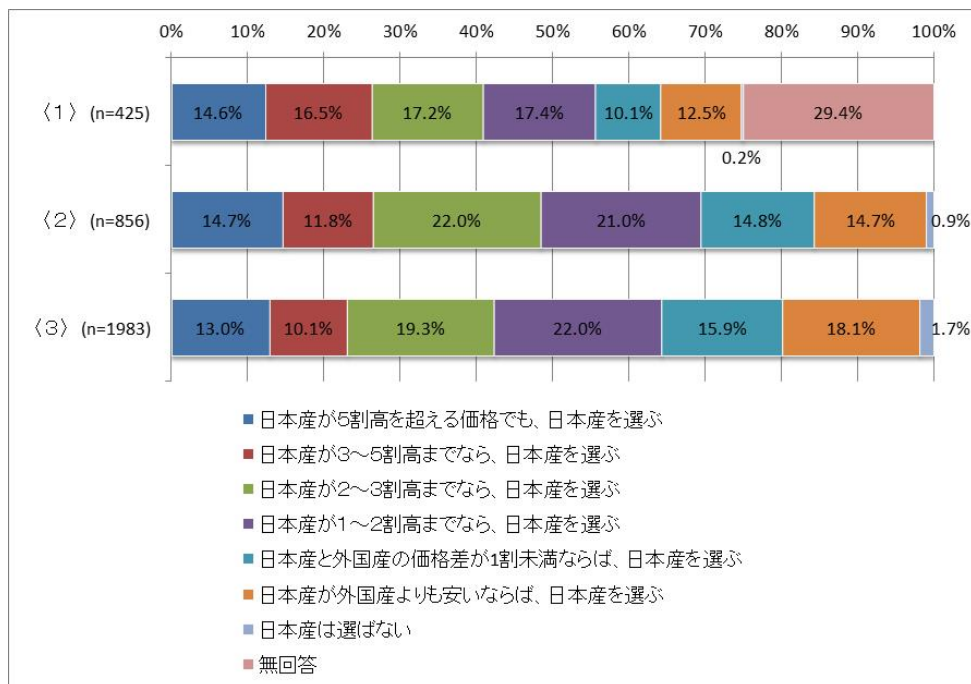
【米】

- どのグループでも「日本産が 5 割高を超える価格でも、日本産を選ぶ」という回答がもっとも多い。



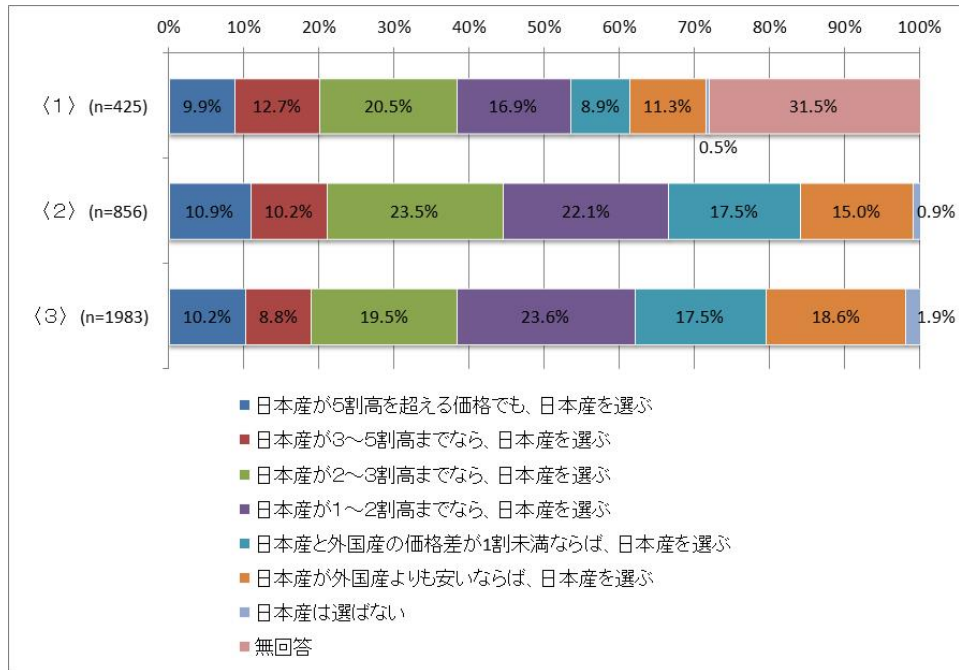
【肉類（牛肉や豚肉など）】

- グループ<2>で「日本産が 2 ～ 3 割高までなら、日本産を選ぶ」という回答がもっとも多く、グループ<1><3>では「日本産が 1 ～ 2 割高までなら、日本産を選ぶ」という回答が最も多くなっていた。



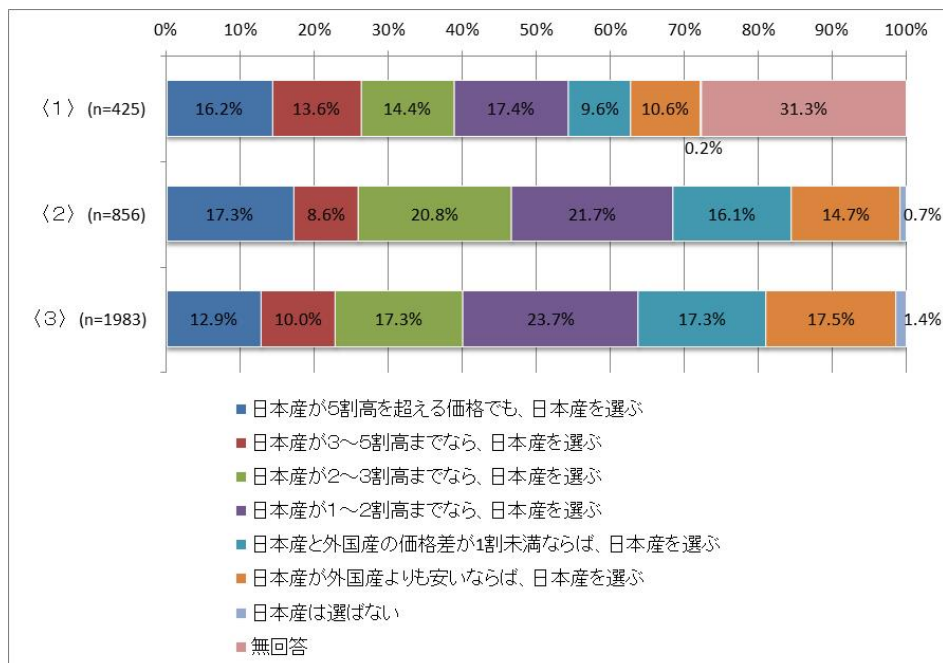
【魚介類（サケ、タコなど）】

- グループ<1><2>で「日本産が2～3割高までなら、日本産を選ぶ」という回答がもっとも多く、グループ<3>では「日本産が1～2割高までなら、日本産を選ぶ」という回答が最も多くなっていた。



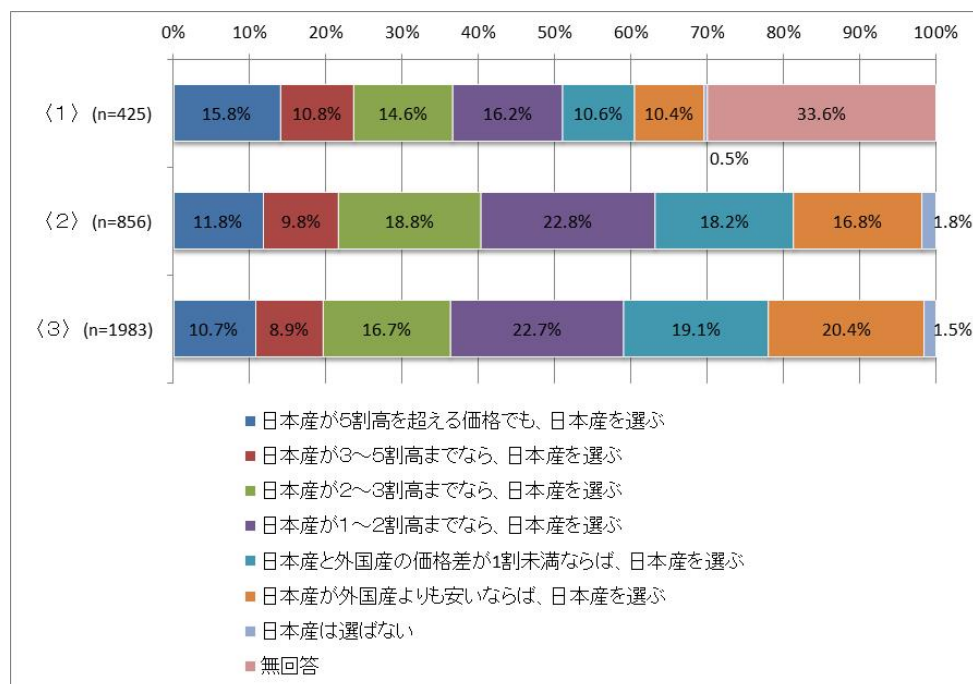
【野菜（ブロッコリー、パプリカ、ニンニクなど）】

- どのグループでも「日本産が1～2割高までなら、日本産を選ぶ」という回答がもっとも多く、その次に、グループ<1>では「日本産が5割高を超える価格でも、日本産を選ぶ」が多く、グループ<2>では「日本産が2～3割高までなら、日本産を選ぶ」が多く、グループ<3>では「日本産が外国産よりも安いならば、日本産を選ぶ」という回答が多くなっていた。



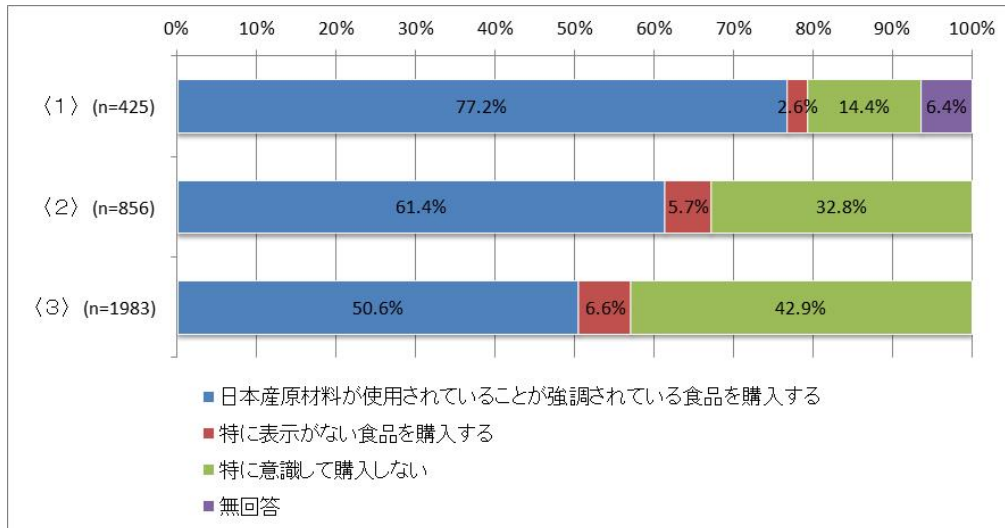
【果物（かんきつ類、ぶどうなど）】

- どのグループでも「日本産が1～2割高までなら、日本産を選ぶ」という回答がもっとも多く、その次に、グループ<1>では「日本産が5割高を超える価格でも、日本産を選ぶ」が多く、グループ<2>では「日本産が2～3割高までなら、日本産を選ぶ」が多く、グループ<3>では「日本産が外国産よりも安いならば、日本産を選ぶ」が多くなっていた。



Q14. スーパーやコンビニでお弁当やお総菜などの調理済み食品を購入するとき、同じ価格で、日本産原材料が使用されていることが強調されているものと、特に表示のないもので迷った場合の購入について

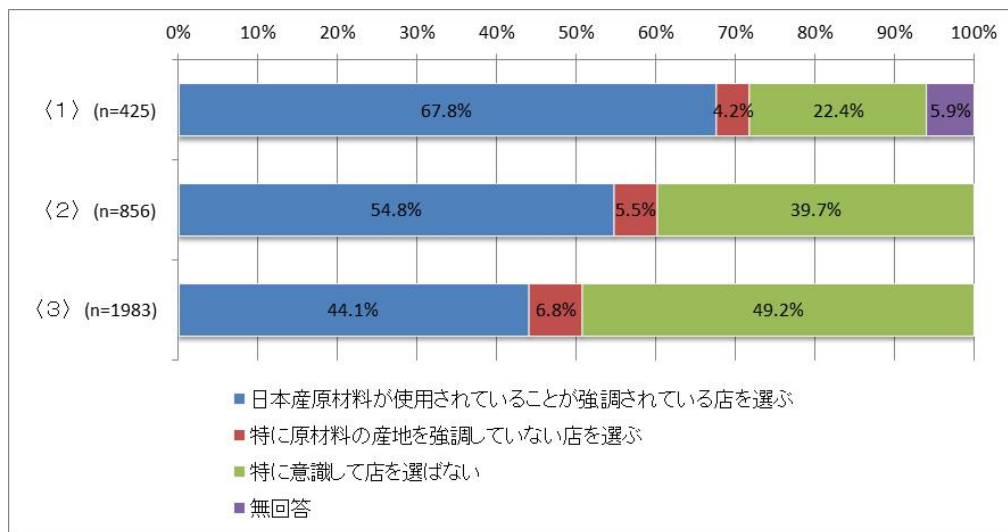
- どのグループも過半数の回答者が「日本産原材料が使用されていることが強調されている食品を購入する」と回答しているものの、グループ<3>では、その他のグループに比べて、「特に意識しないで購入する」という回答者の割合が約10%程度高くなっていることが特徴的である。
- グループ<1>は、その他のグループより「日本産原材料が使用されていることが強調されている食品を購入する」と回答した者の割合が高かった。





Q15. 外食をするときに、同じ価格帯で、日本産や日本国内の特定の地域の原材料が使用されていることが強調されている店と、特に原材料の産地を強調していない店で迷った場合の選択について

- 外食をするときに、同じ価格帯で、日本産や日本国内の特定の地域の原材料が使用されていることが強調されている店と、特に原材料の産地を強調していない店があった場合では、どのグループも過半数の回答者が「日本産原材料が使用されていることが強調されている店を選ぶ」と回答しているものの、農業体験の参加経験のないグループ<3>では、そのほかのグループに比べて、「特に意識して店を選ばない」という回答者の割合が約10%程度高くなっていることが特徴である。
- グループ<1>は、その他のグループと比較すると、「日本産原材料が使用されていることが強調されている店を選ぶ」という回答がもっとも多い。



Q16. 現在の日本の食料自給率は、カロリーベースで先進諸外国の中でも最低水準であることについて

- 現在の日本の食料自給率は、カロリーベースで先進諸外国の中でも最低水準であることについては、どのグループでもほぼ半数の回答者が「知っている」と回答しているが、農業体験の参加経験のないグループ<3>では、「知らない」という回答者の割合がほかのグループに比べて10%以上多くなっていることが特徴である。
- 教育ファームを含め、何らかの農林漁業体験があるグループ<2>が、その他のグループと比較すると、「知っている」という回答がもっとも多い。

